

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

## 営業活動の成果を計算しよう

Q：当社は、卸売業を営んでいます。今期の試算表ができたので、1年間の営業活動の成果を計算しようと思っています。計算方法を教えてください。

A：売上総利益から人件費、販売費、管理費などの経費を差し引いた営業利益を計算し、売上高営業利益率を出してみてください。

(1)営業利益額を出す

売上総利益－販売管理費

(2)売上高利益率を出す

(営業利益÷売上高)×100

【分析】

- (1)売上高や粗利益が伸びない低成長時代には、会社のぜい肉をそぎ落とす内部努力によって利益を絞り出すことが要請されますが、その成果が判定できるのがこの利益率です。
- (2)売上に比べ販売管理費のかけ過ぎは営業利益率を低下させ、それは会社の営業力が低いという評価につながります。
- (3)この利益率が低下傾向にあるときは、まず管理費や販売費の圧縮と有効な使い方を検討しましょう。その次に売上総利益率の改善に取り組む必要があります。
- (4)この利益率が満足できても、社員1人当たりの営業利益額が少ないときは問題です。1人当たり60～70万円は良、80～90万円は優、100万円以上は秀といえるでしょう。
- (5)この利益率の平均は、次のようになっています。

製造業…4.4 建設業…3.0 卸売業…2.0

小売業…1.7 飲食業…3.0

